



# 広報 **えびな**

編集・発行

海老名市役所 広報広聴課

〒243-0492

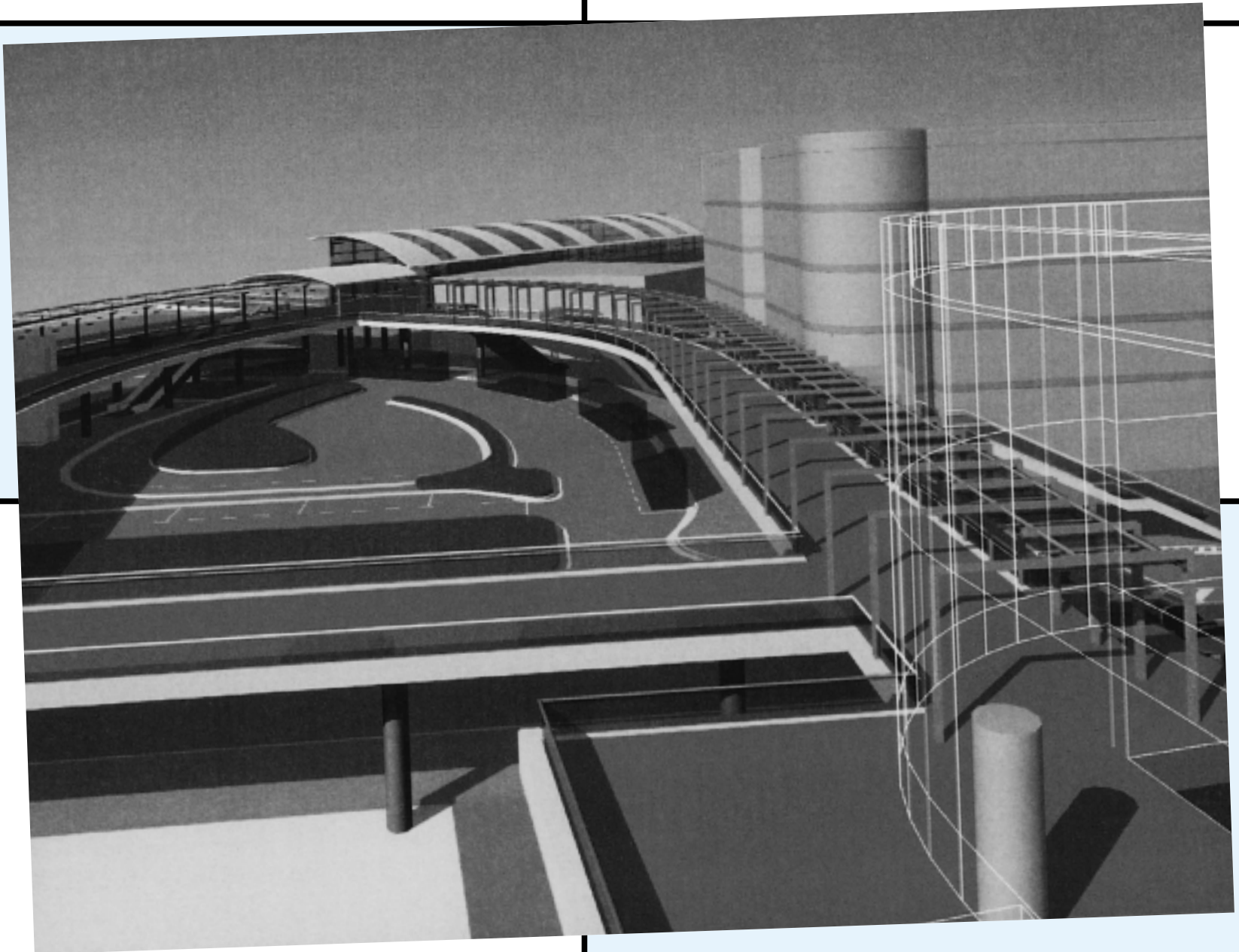
神奈川県海老名市勝瀬175番地の1

☎ (046) 231・2111

URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>

\*この広報は再生紙を使用しています。

海老名駅(奥)から公園側通路(手前)に接続する「北側通路」(イメージ図)



## 海老名駅自由通路北側部分の整備始まる



賑わい維持して  
講座受講生が要望

公民館講座「海老名駅周辺のまちづくり」受講生21人がピナウォークなどの現地見学を。自由通路や中央公園の開放感を評価する一方、「今後も同区域の賑わいを維持継続するための企画を考えて」と、講師を務めた市職員に要望していました。

今年4月、海老名駅前にショッピングエリア「ピナウォーク」がオープンし、同時に中央公園の利用が再開してから3カ月がたちました。この新しい「海老名の顔」は、連日多くの人で賑わっていますが、これらの区域と海老名駅を結んでいるのが「海老名駅自由通路」です。  
みなさんが利用している通路は「中央通路」と呼ばれていますが、これとは別に「北側通路」の整備が現在着々と進行しています。北側通路は、海老名駅から「ピナワン」前を通り、既に完成している丸井側の「公園側通路」に接続します。地上からの高さは中央通路と同じ6.7メートル、延長約110メートル、幅員6メートルの通路には3メートルのシェルター(屋根)がきます。また、公園側には階段とエレベーターが1基ずつ、駅側にはエスカレーターと階段が1基ずつ設置されるなど、バリアフリーにも配慮しています。使用予定は来年1月ごろですが、市では早期完成を目指しています。

来年1月完成目指して

活気帯びた駅周辺



夜も利用者が絶えない自由通路

駅前にある中央公園は、開放感たっぷりの憩いの場として以前から親しまれていますが、4月以降はより多くの人たちに利用されています。その数は、平日で5万人前後、土曜日曜日には10万人前後で、ゴールデンウィークの10日間には約135万人が訪れました。また、同公園地下にある市営地下駐車場の1日平均利用件数も、4月以降は約700台に増えていきます(3月は約500台)。  
同公園北側約200メートルにあるe-CAT(企業送迎車両ターミナル)でも、海老名商工会議所や地元商店で構成された駅前商業会が、中心市街地活性化の一環として各種イベントを開催。今月27日には姉妹都市宮城県白石市の物産展(3面に掲載)を開催するなど、駅周辺は、以前にも増して活況を呈しています。